

第三十七回

狂言

万よろづ

乃

会

御招待

令和六年十月六日(日) 十時三十分開演

宝生能楽堂

(地図裏面)

御 挨 拶

天候、世相、何かと多事多難な昨今ですが、如何お過ごしでしょうか？
今秋も、いつもの通り、万酔会、万游会（朝日カルチャー）の出演を得て、狂言を披露させて頂きます。今回は、大きな舞台の宝生能楽堂で催します。
御来場、御鑑賞給われれば幸いです。

令和六年十月

万乃会一同
万酔会一同
万游会一同

番 組

粟あわ

田た口ぐち

大名 宮崎 亮一

大郎冠者 大野 了
粟田口 塩谷 沢生

魚うお

説せつ法ぽう

曾 神田 幸子

施主 今戸 美絵

昆こ

布ぶ売うり

昆布売 松原 悠羽太
大名 安達 慎之介

語

元が日じつ之の語かたり

関根 耀子

独吟

水みづ

汲くみ

藤岡 道子

酔す

薑はじかみ

薑壳 醉壳
青 加
柳 茂
有 亜紀子
季

海かい道どう下くだり
眞鍋廣志

貝かいづくし
西本直久

地謡
内 中 深 野
藤 村 田 村
修 博 遼
連 一 治 太

七ななつつ子こ
陸田元一

小舞
菊きくの舞まい
相原麻紀

仏ぶつ

師し

仏師 竹内弥恵
田舎者 多田美和子

佐さ

渡ど

狐ぎつね

佐渡の百姓 飯畑有紀子
越後の百姓 木島紀子
奏者 岡崎益弓

文ぶん

蔵ぞう

主 前田誠司
太郎冠者 前田多聞

語

奈須与市語

福富英里子

3:40

2:30

小こ

隠かくし

連れん

鐘かね

舟ふな

梟ふくろ

樋ひ

傘からかさ

狸だぬき

歌が

の

渡わたし

山やま

の

盗ぬす

音ね

聒むこ

伏ぶし

酒さけ

人ひと

新発意 田舎者 僧
森井 三遊亭 土屋
美登里 竜 裕雅

太郎冠者 主
山山 際 根 洋 一 節

何某 男 男
小 小 加
田 宮 藤
敦 正
子 三 聡

太郎冠者
大 矢 貴 与

男・船頭 聒
加 勝 山 章 子
藤 茂 夫

山伏
朝 生 啓 嗣

太郎冠者 次郎冠者
小 河 内 麻 起 子
島 涼 子

参詣人
尼 " " 西
真 陸 小 本
鍋 田 井 沢 直
廣 元 和 明 久
志 一 明 久

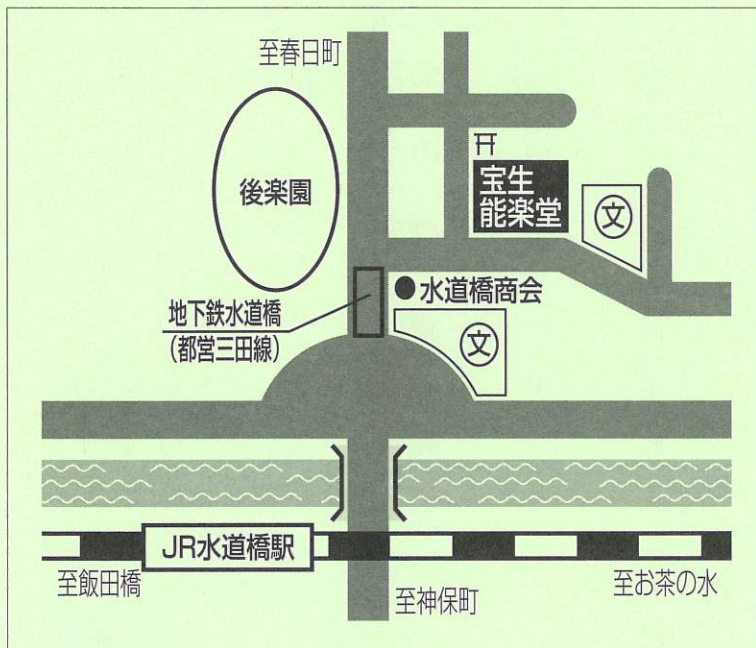
主
福 田 成 生

妻
池 田 篤 彦

弟 兄
岡 小 井 沢 和 明
聰 史

主
高 野 和 憲

(終演予定 五時十分頃)



宝生能楽堂

- 文京区本郷1-5-9
- 電話03 (3811) 4843

(交通のご案内)

- JR総武線水道橋駅東口・都営三田線水道橋駅A1出口より、徒歩5分